



Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会長 / 橋詰 希望 ◆副会長 / 前田 博志
- ◆幹事 / 黒澤 明男 ◆ガバ広報・情報委員長 / 新井 粒太



2018~2019 年度
国際ロータリーのテーマ

NO. 1428 平成30年9月18日

| | |
|------|---------------|
| ◆点鐘 | 橋詰 希望 会長 |
| ◆SAA | 矢島 栄一 委員 |
| ◆ソング | 奉仕の理想 |
| ◆ゲスト | 朴敏貞 様 (米山奨学生) |

【会長挨拶】 橋詰 希望 会長

今日から事務局の掛川さんが復帰してくれました。お帰りなさい。リハビリなど大変だったと思いますが、私たちも準備や運営で不手際もあり、改めて掛川さんの存在をありがたく思いました。

先週は伊藤ガバナーの公式訪問でした。今日は小池ガバナー補佐と小林幹事は南佐久クラブの公式訪問の付添でお休みです。小池補佐は東信第1グループの8クラブの事前訪問と公式訪問の計16回の訪問と、そのほかに地区大会やライラ、各委員会に出席しなくてはならないので本当に大変だと思います。ちなみに私は朝倉さんと敏ちゃんと一緒に今週ライラに参加してきます。若い方の集まりなので堅苦しくなく楽しんで来ようと思います。

アメリカによる中国経済措置などニュース速報が流れましたが、難しい話はよくわからないので、温泉の話をしていただきます。みなさん信州物産湯産手形というものをご存知でしょうか？

1300円で1年間44の県内の温泉施設を無料で12か所まで入れるというものです。温泉施設は入るのに500円から800円ぐらいしますので3回行けば元は取れます。同じ施設は1回だけですが、近くの温泉はもちろん、休みの日にはドライブがてら長野、飯山あたりまで足を延ばします。昨日も長野市の川中島温泉に行こうと思いましたが手前に千曲市の戸倉国民温泉という興味深い名前の温泉があり、行ってみました。源泉かけ流しでしたが、いわゆる昔の銭湯そのもので露天風呂もなく、シャンプーや石鹸もない近所の方の実用的な温泉でした。番台があり中が見え、受付の時家内と目配せしていつもより時間を短縮して早く切り上げました。

そこで普段はあまりしないのですが、そこから30分走って最初の目的だった川中島温泉に温泉の梯子をしてきました。とても大きな施設で露天風呂や大きなサウナもあり湯船の数も3つもあり、食事はしませんでした。レストランのメニューも豊富で、今まで行った施設では1番でした。数冊その手形を持っているので、今度は午前中から行って楽しみたいと思っています。

佐久の無料高速で近くなりましたので、北相木の滝見の湯や松原湖の八峰の湯も利用でき是非行ってみてください。

今日は敏ちゃんの卓話です。楽しみにしています。最後に以前卓話をさせていただいた、ユン・ミアさんの映画「一陽來復」が10月20日土曜日、佐久市八幡229 交流文化館浅科(穂の香ホール)で13時30分から入場無料で、上映されます。良い機会なのでぜひ見に行ってください。

【幹事報告】 黒澤 明男 幹事

1. 伊藤雅基ガバナーよりガバナー公式訪問礼状
2. 佐久ロータリークラブより「創立 40 周年記念誌」
3. 小諸市暴力追放推進協議会より「第 28 回暴力追放長野県民大会」開催について
日時 10 月 31 日(水)13:00~15:30
場所 ホクト文化ホール
4. クラブ計画書
南佐久、軽井沢、丸子RC
5. 例会変更
上田RC 10 月 8 日(月) 定刻受付なし
 11 月 5 日(月) 定刻受付なし
 11 月 12 日(月) 定刻受付あり
上田六文銭RC 11 月 13 日(火) 定刻受付あり
東御RC 9 月 19 日(水) 定刻受付なし
 9 月 26 日(水) 定刻受付なし
 10 月 17 日(水) 定刻受付あり
 10 月 24 日(水) 定刻受付あり
 10 月 31 日(水) 定刻受付あり
上田東RC 9 月 19 日(火) 定刻受付なし
 9 月 26 日(水) 定刻受付なし
 10 月 10 日(水) 定刻受付なし
 10 月 24 日(水) 定刻受付あり
 10 月 31 日(水) 定刻受付あり
 10 月 31 日(水) 定刻受付あり

6. 週報
南佐久、佐久、上田東、丸子、上田西、東御RC

【本日の配布物】

週報 1427 号、ガバナー月信 9 月号、理事会報告

◆出席報告 山口 洋一 委員

| | | | | | |
|----------|------|-------|------|-----|---------|
| 会員数 | 21 名 | 出席義務者 | 21 名 | 免除者 | 0 名 |
| 本日 | | 出席 | 15 名 | | |
| | | 事前 MU | 2 名 | | 71. 43% |
| 前々回(9/4) | | MU | 0 名 | | 71. 43% |

◆ラッキー賞

NO11 矢島 英夫君

| | |
|--------|------------------------|
| 橋詰 希望君 | 掛川さん、お帰りなさい。お大事にして下さい。 |
| 黒澤 明男君 | 掛川さん、お帰りなさい！！ |

| | |
|--------|---|
| 前田 博志君 | 掛川さん、退院おめでとう！ |
| 矢島 英夫君 | ラッキー賞ありがとうございます。この頃、立て続けにラッキー賞頂き、感謝しています。 |

【本日のプログラム】 米山奨学生 朴敏貞 様



皆さま、こんにちは。小諸浅間ロータリークラブの米山記念奨学生パクミンジョンです。今日は、少し皆様にお話しをさせていただくということで、私の卒業後の計画や今行っている卒業研究の内容を少し紹介させていただきたいと思います。それでは、発表を始めます。それでは、発表を始めます。まずは、大学の卒業後の計画についてお話しさせていただきたいと思います。

私は、大学を卒業した後、これまで自分が学んできた地域デザインとはまた違う分野のデザインを学びたいという気持ちで、半年くらいアメリカへまた留学をするつもりです。半年間の学びが終わったら日本に戻ってきて就職活動を行いたいと思っています。まだはっきりは言えないところですが、もし大学院へ進学できる道があるなら受験を受けることも少し考えております。私がアメリカで留学をする場所は、フロリダ州のマイアミにあるジェーエスドリームテキスタイルカレッジです。元々はロサンゼルスにある学校でしたが、今年マイアミの方に引っ越しをするそうです。なので、私が学びを始める時には、すでにマイアミの方に引っ越ししていると思います。

それでは、今行っている卒業研究の内容を少し紹介させていただきたいと思います。まず、研究の計画です。大きく4段階に分けられると思いますが、まずは、課題を発見することから始め、文化資源の特定、それらの調査と分析、最終的に新しいデザインを提案するという流れであります。

まずは、課題の発見です。スライドに出ている画像は、上田市の都市づくりマスタープランの一部であります。上田市は、近年の様々な市内の変化や動向を分析し、いくつかの課題を見出しました。その中の一つが、「多彩な地域資源の連帯による観光都市づくり」ということでした。これを通して、上田市は現在地域の中に存在している多様な文化資源を生かし、それらを上田市の観光都市づくりへ活用したいと願っていることが分かりました。

次は、文化資源の特定です。地域の様々な文化資源の中で、私はこうした三つのポイントから文化資源を絞ってきました。まずは、地域デザインというところですが、これまで地域デザインについて沢山の方から質問をいただいてきましたので、ここで少し紹介をしたいと思います。地域デザインとは、地域の特色や文化などを調査・分析することにより地域活性化に向かってより良く、生活に役に立つ新しいデザインを提案する活動です。

次は、上田地域です。私が日本に来て4年間暮らしており、大学生活のすべてを送ったのは、この上田市であります。また、日本で自分が一番よく知っている地域でもあります。なので、卒業研究としてこの上田地域に対するデザイン活動を行いたいと思いました。三つ目は、テキスタイルというところですが、私は、前からファッションと室内インテリア、またファブリックに興味を持っており、先ほど卒業した後にもテキスタイルの勉強をしたいと述べましたが、卒業研究を通して、現在自分の最も身近なテキスタイルについて学ぼうと思いました。

この三つのポイントから「上田紬」という地域資源を導き出すことができました。

文献調査を行う前に、西上田に位置している小岩井工房に行き、上田紬の現況に対するヒアリング調査を行いました。その結果わかったことが3つありまして、まず、現代では着物を着なくなってしまい、実際的な紬の売り上げはほとんどないと言う事です。

二つ目は、真田丸が放送されていた時には一時的に売り上げが上がる効果があるように見えたのですが、ドラマが終わった後すぐ元の状態に戻ったと言う事です。

三つ目は、紬の販売とは少し違うけれど、紬を織る体験のできる紬体験教室というプログラムには県外からも来客が多くあると言う事でした。

最後に、現在の段階である文献調査なんですけど、この調査を通して私は古代から現代に至るまでの日本のテキスタイルの歴史と、その中から上田紬の始まりや変遷などを探っております。資料のまとめが終わったら、提案するデザインの方や様々なアイデアが出ると思い、それに従って最終的なデザイン活動を行う予定です。

まだ、調査が終わってないですのではっきり言えないところでもありますけど、一応自分の中で考えているデザインのイメージがありまして、少し紹介いたします。もちろん、これはこれから何回も変わり、最終的に何が出来上がるかは今のところはっきり言えません。ただのイメージであります。

まずは、私が最終的にデザインしようと考えているものは、地域との連帯と工芸体験型の観光、若者向けの商品開発ということと合わせた、新しい文化資源の活用システムです。上田紬でスマホケースや、ケーブル、イヤホンなどの商品が開発できれば、先ほど述べた三つのポイントに当てはまる文化資源の活用システムの提案ができると思っています。

次週のプログラム： 9月25日 「卓話」 小諸商工会議所 会頭 掛川興太郎氏

次々週のプログラム： 10月2日 「卓話」 小諸市長 小泉 俊博氏